

万行寺寺報

Mangyoji Jihō

発行
浄土真宗本願寺派 万行寺
住職 山崎信充
〒385-0003
長野県佐久市下平尾461-1
電話 0267-67-2460

2025(令和7)年

仏暦2568年

9月号

(第168号)

実践運動 総合テーマ『そとつながる ホッがつたわる～結ぶ絆から、広がるご縁へ～』



法住 話職

「喚び声」をきく



正信念仏偈に学ぶ
広由本願力回向
為度群生影一心
て、群生を度せんがため
に一心を彰す。

「現代語訳」
本願力の回向によってすべ
てのものを救うために、一
心すなわち他力の信心の徳
を明らかにされた。

親鸞さまは『高僧和讃』に詠
まれます。

天親論主は一心に
無礙光に帰命す

本願力に乗ずれば
報土にいたるとのべたまふ

報土にいたればすみやかに
無上涅槃を証してぞ
すなわち大悲をおこすなり
これを回向となづけたり

「天親菩薩は一心に無礙光如
来に帰命された。本願のは
たらきにおまかせをすること

で、真実の浄土に往生する
といわれている。／阿弥陀仏
の浄土に往生すると、速や
かにこの上ない涅槃のさと
りを開き、そのまま大いなる慈
悲の心をおこすのである。こ
のことを阿弥陀仏のはたらき
による回向というのである。」
と訳されます。

「世尊我一心…」と始まる
『浄土論』の句を前々号に
取り上げました。「一心なく
一心に阿弥陀仏の教えを疑い
なく信じ、浄土往生を願わ
れたところです。これは、阿
弥陀仏のはたらきによる「回
向」であるといわれるのです。

回向とは、めぐらし(回)
さしむける(向)という意味
です。葬儀の開式に際して、
司会進行に「ご回向賜りま
す」と言われてお経を始める
ことがあります。この一般的
な意味を調べると、お寺や僧
侶に、お経を唱えて積み得た
善徳を故人のために回し向け
てもらい、供養を受けること
とあります。これは、お経を
読み僧侶の功德によって良い
世界へ導かれるという教えも

あり、自力修行を積み重ねた
僧侶による回向です。

親鸞さまは『教行信証』
に、お釈迦さまが亡くなられ
る時に仰せになった「法に依
りて人に依らざるべし」を引
かれて、教えを依りどころと
し、説く人に依ってはならな
いといわれました。仏法の法
話においては、説く(話す)
人の声を聞いていますが、説
く人が阿弥陀仏のお心の声を
法話で届けてくださっている
のです。ですから、法話はさ
しむけられ届けられている阿
弥陀仏の声ですから、「聞か
せていただく」のです。その
ことを、阿弥陀さまからの
「本願力(他力)回向」とい
われました。

特に、阿弥陀仏の「我にま
かせよ。必ず救う」と呼びか
けるお心の声は、「喚び声」
という表現をします。「喚ぶ」
には、声をかけて喚び寄せる
という意味があります。阿弥
陀さまは、ただ遠くから呼ぶ
のではない、この私へ向けて
声をかけ常に喚び寄せてくだ
さっているのです。

仏教語豆事典

アイウエオ[あいうえお]

「悉曇」とはなんぞや？

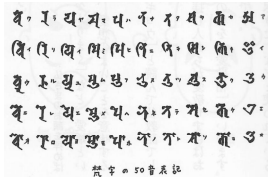
電話番号帳、辞書、名簿。みなアイウエオ順に並んでいます。昔は、順序符号にいろは順を使うことが多かったようですが、現代ではアイウエオ順が普通になりました。

この五十音図が仏教語という訳ではありませんが、『広辞苑』に「国語音に存する縦横相通の原理を悉曇の知識によって整理して成ったものか。また、悉曇より出たもの、漢字音の反切のために作られたものなど、その発生については諸説ある」とあります。

「悉曇」とは、古代インドの言葉サンスクリット語の文字のことで、仏教経典にも用いられたものです。

だから、悉曇学は仏教者の学問でもあります。

五十音図は、サンスクリット語の母音の中からアイウエオをとり、それに子音の同じものを同行、韻の同じものを同段として、アカサタナハマヤラワの順で配列していますが、これはサンスクリット語の配列とよく似て、悉曇の影響を窺わせます。「いろは」といい「アイウエオ」といい、やはり、日本文化の底には仏教が流れていますね。



愛[あい]

仏教の愛には二種類ある

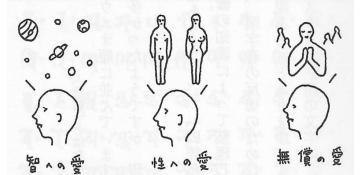
バレンタインデーに、女性が愛する人にチョコレートを贈るようになったのは、いつからのことなのでしょう。とにかく、街には愛のチョコレートがあふれています。

この「愛」が仏教語です。

仏教では「一切苦悩を説くに愛を根本と為す」と『涅槃経』にあるように、「愛」は迷いや貪りの根源となる悪の心のはたらきをしています。「愛」のサンスクリット語「トリシュナー」の意味は「渴き」です。のどが渴いたときに水を欲しがするような本能的な欲望で、貪り執着する根本的な煩悩を指します。

愛欲、愛着、渴愛などの熟語は、そのような意味をもっています。

一方、仏教では、このような煩悩にけがされた染汚愛ばかりでなく、「和顔愛語」のように、けがれていない愛も説かれています。仏・菩薩が衆生を哀憐する法愛がそれなのですが、この場合には、たいてい「慈悲」と呼ばれているようです。チョコレートをもらったばかりに、愛のしがらみに苦悩を深めている人はいませんか。



古代ギリシャの3つの愛

「くらしの仏教語豆事典」文・辻本敬順 絵・寄藤文平／本願寺出版社刊より

編集後記

お知らせしたように、今回から本願寺出版社刊の「くらしの仏教語豆事典」より転載していきます。二語ずつ進みますが、スペースが限られて挿絵が見づらくところもあります。ご了承ください。◆まだ暑い日もあり、また短い秋になりそうな予報です。今の貴重な季節を色々と楽しみたいものです。

年忌法要表

1 周忌	2024(令和 6)年	23回忌	2003(平成15)年
3 回忌	2023(令和 5)年	25回忌	2001(平成13)年
7 回忌	2019(令和 1)年	27回忌	1999(平成11)年
13回忌	2013(平成25)年	33回忌	1993(平成 5)年
17回忌	2009(平成21)年	50回忌	1976(昭和51)年